



平成24年1月6日

各位

上場会社名 株式会社 メディアクリエイト
 代表者 代表取締役社長 加藤 博彦
 (コード番号 2451)
 問合せ先責任者 取締役執行役員 管理部長 栗原 浩一
 (TEL 055-929-8560)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年7月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年5月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,755	20	15	0	0.00
今回修正予想(B)	1,758	△23	△28	△34	△6.75
増減額(B-A)	3	△43	△43	△34	
増減率(%)	0.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年5月期第2四半期)	1,772	△80	△88	△32	△6.22

平成24年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,500	50	40	10	1.94
今回修正予想(B)	3,503	15	5	△10	△1.94
増減額(B-A)	3	△35	△35	△20	
増減率(%)	0.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年5月期)	3,520	△81	△89	△45	△8.78

修正の理由

(1) 当第2四半期累計期間業績修正の理由

第2四半期累計期間において、店舗改装や各種設備投資等の店舗強化・活性化策及びお客様数の増加を目的とした各種販売促進策を推進したことにより、既存事業の売上高は前年同期比104.6%と順調に推移しました。

利益面につきましては、店舗改装等設備投資の初期費用や各種販促施策及び店舗販売体制強化に伴うスタッフ人件費の増加などが影響し、既存事業の経費合計は前年同期比100.6%となり、前年同期の経常損失からは大幅改善が図れたものの費用対効果は計画を下回り、利益を押し下げる結果となりました。

以上の結果により営業利益及び経常利益、四半期純利益は、いずれも前回予想を下回る見通しであります。

(2) 下期及び通期の見通し

通期の業績予想につきましては、雇用環境の悪化による個人消費の伸び悩みや、節約・低価格志向の継続、原材料価格の推移など業績に与える不確定要因もあり、先行き不透明な状況で推移するものと見込まれますが、第2四半期累計期間の状況から、売上高は概ね前回予想並みで推移するものと想定しております。

利益面につきましては、第2四半期累計期間の後半以降経費の削減が進行しており、下期は黒字化を見込んでおります。

引続きQSC教育の徹底により店舗運営力、競争力強化を重点課題とし、収益性の向上に努めてまいります。

※上記予想は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上